

Wealth & Health

資産の健康管理 vol.2



Wealth × Health

(資産) (健康)

投資信託
編

人生100年時代を充実して過ごすためには、
資産と健康どちらも大切です。

でも・・・

大切なのはわかってはいるけどなかなか難しいなんて声も。

十分な知識をつけることも大事ですが、

まずは始めてみて少しずつコツをつかんでいく方法もあります。

一口に資産運用といっても、そのやり方はさまざま。

自分にあったやり方で、思い切って一歩を踏み出すことが重要です。

『資産の健康管理』

一緒に始めてみませんか？

♡ 『投資信託』も考える♡



景気サイクルから考える投資

景気が良ければ会社が儲かり、株が上がる、その逆もしかり。
投資とは切っても切れない世の中の景気。景気の良し悪しは交互に訪れるのですが…

なんとなく、「良くない時期」の方が長い気がしませんか？

なぜ、そう感じるのでしょうか？

景気の良い時期より、良くない時期の方が長く感じる背景の例

- ・景気悪化は「〇〇ショック」のようにきっかけが明確で記憶に残りやすい。
- ・悪化(株価の下落など)は一気に進行する傾向があるため記憶に残りやすい。
- ・人はポジティブな情報よりもネガティブな情報の方が記憶に残る傾向がある。(ネガティビティバイアス(人間心理))

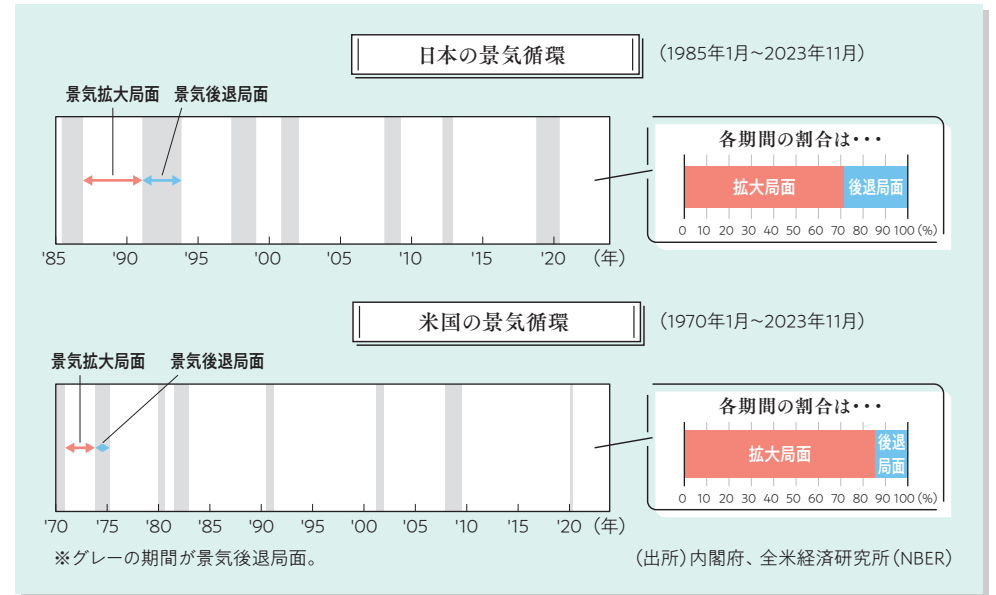
など



日本の経営者が控えめな表現を好むということもあるかもしれませんね…

ご存じでしたか？

実は、過去の指標上、日本も米国も景気の良い期間の方がはるかに長いのです。
言い換えれば、**経済は長い時間をかけて拡大している**とも言えます。



ご参考

行動経済学「損失回避の心理」

行動経済学の分野では、人は「得に対する喜びよりも、損を被った際の痛みを大きく感じる」とされ、利益のための行動よりも、損を避ける行動の方が起こしやすいと言われています。投資を少し悲観的に考えてしまう傾向はこの心理からくることもありそうですね…

つまり、長期で資産運用を考える場合は…

値動きが大きいので敬遠されがちですが、

景気が拡大する局面に力を発揮する

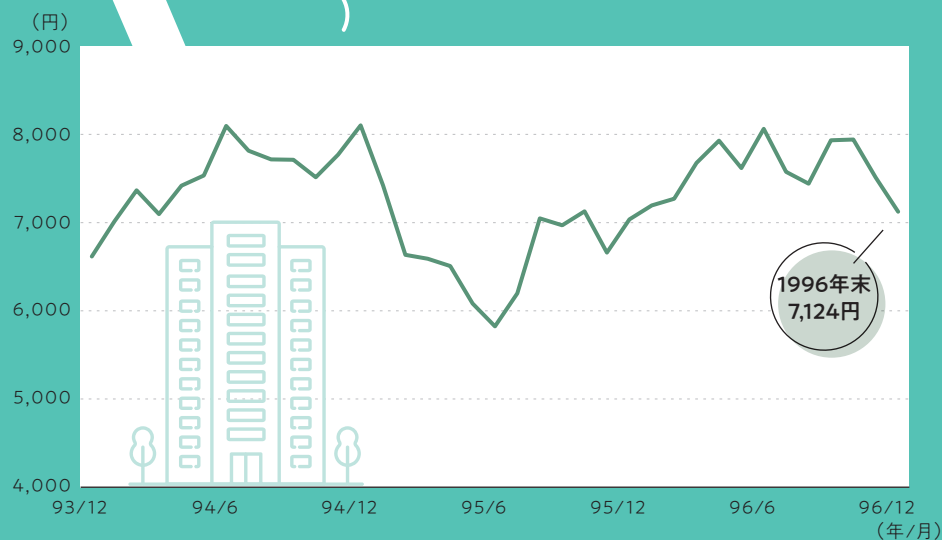
「株」や「REIT」などの資産を持つことが大切といえるのです。

人生100年時代を迎えた今、資産運用を始めるとしたら…

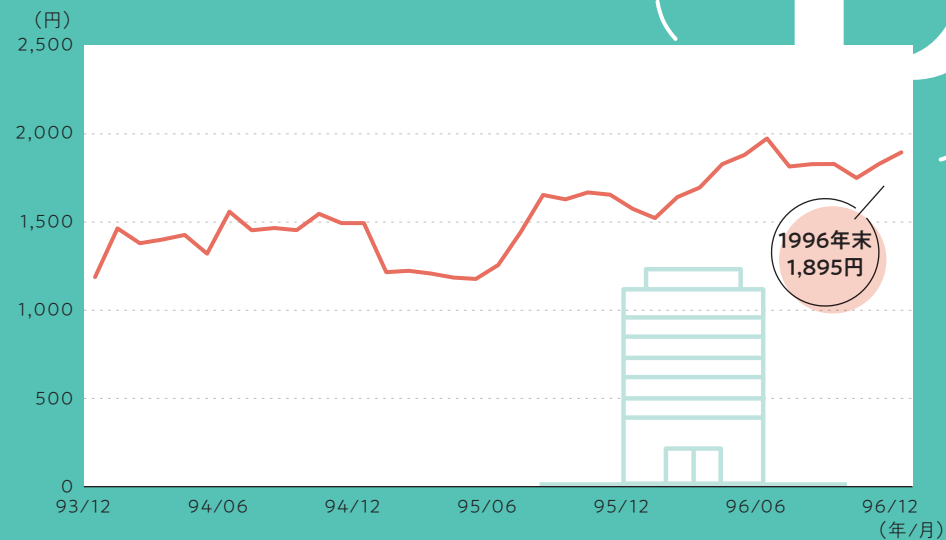
時は1996年年末。あなたは以下の株式へ投資を検討しています。
値上がりしてほしいものの、虎の子のお金。損はしたくないという気持ちも大きいです。

さあ、あなたならどちらの株に投資しますか？

A社：日本有数の自動車メーカー



B社：工場の自動化などを手掛ける中堅電気機器メーカー



結果は…

※上記グラフは株価の変動をイメージしていただくために表示しています。なお、銘柄名は表示しておりませんが実在する企業です。また、株価は直近までの分割・配当分を調整したものを記載しています。

結果は・・・

A社:日本有数の自動車メーカー



1990年代から2000年代にかけて度重なる不正問題が発覚。信頼を失い、販売台数の激減からA社の株価は約16分の1に・・・日本でも指折りの自動車メーカー。しかし、予期せぬ不祥事により、暴落した株価は現在もまだ低迷を続けています。

B社:工場の自動化などを手掛ける中堅電気機器メーカー



AI技術の進展や人手不足などによる工場自動化の波に乗り、B社の株価は急上昇。時価総額は一時トヨタに次ぐ日本2位まで駆け上がります。有望だとは思われながらここまでの奮闘を予想した人は少なかったのでは。時代の流れ、世界の変化は中堅企業をここまで変えてしまうのです。

投資は自分の選 択だけではなく、

これから先、何が大切で「どのような 世の中になるのか」を考えることが
とても重要と 言えるのです。

美味しいだけ

じゃない？

一緒に食べたら

いいことがあるかも

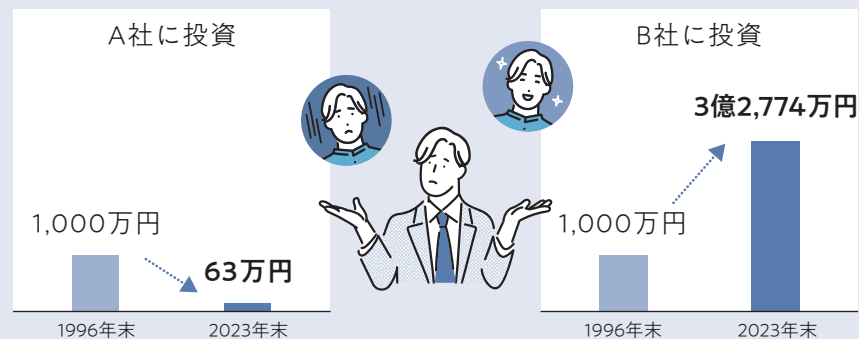


★
Column

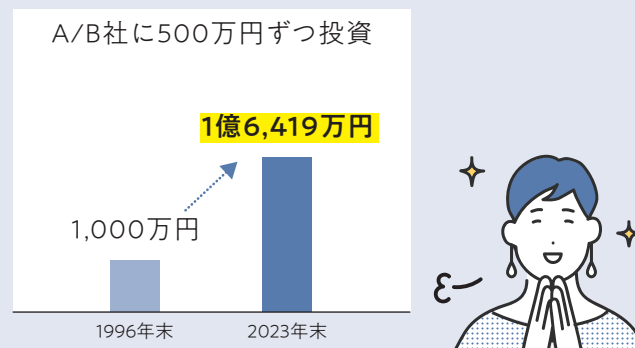
レモン果汁で爽やかさが増す牡蠣。この組み合わせ、実は栄養面でも意味があります。牡蠣のもつ豊富な鉄分の吸収をビタミンCが助けることで、より高い効果を生むそうですよ。

分散投資の重要性

どちらかの企業に1,000万円投資していたら・・・



それぞれに半分ずつ投資していたら・・・



おそらく、投資のプロであっても
企業の不正問題を正確に予測することは難しいでしょう。

しかし、**半分ずつ投資**したケースでは、
選択の失敗を含めてもしっかりとしたリターンを上げることができていました。

あくまで一例ですが、銘柄を分散させることが
投資においていかに重要であるか、お分かりいただけると思います。

※上記はイメージです。実際の投資にかかる費用などは考慮しておりません。

まごはやさしい。 「バランス良く」が 一番大変・・・



★
Column

ご存じですか? 「まごはやさしい」。豆、胡麻、わかめ、野菜、魚、椎茸、芋の頭文字を並べた健康の合言葉です。でも、これらのバランスよい料理って意外と難しそうですね。

分散投資が大事なのはわかるけど・・・



銘柄選択や売買タイミングなどで結果は大きく変わるため、特定の企業への大きな投資はそれなりの覚悟が必要です。



欲を出しすぎないことが大事!

そこで、有効な対策が「分散投資」。
当然、利益も分散されるのでB社への投資のように大儲けはできません。
でもA社への投資のような大きな損失も分散できます。



これなら怖がらず一歩踏み出すことができるのではないのでしょうか。

意外と簡単じゃない!? 分散投資

自分の考えだけでなく、世の中の人々に選ばれる銘柄を選択する必要があるのが投資。
でも...世界には5万社近くの上場企業が存在します。
その中から自分で選んで分散投資なんてできるのでしょうか?



たくさんの企業へ投資するほど選択も管理も難しくなります。
一社ならまだしも、数社への投資は資金面も気になりますよね。

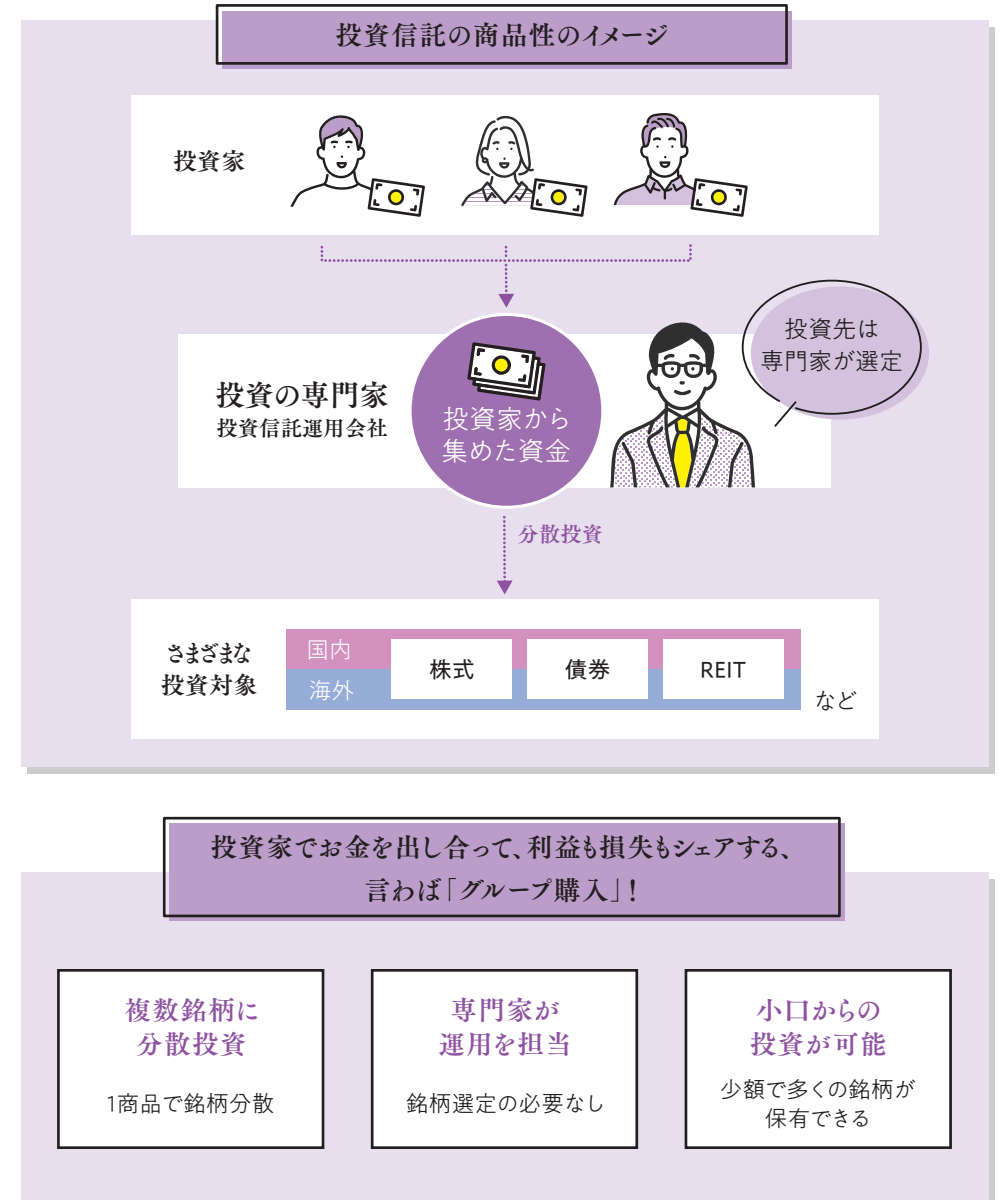
プロのこだわり
ひとまとめにして
生活を豊かに。



最近の電子レンジは進化が止まりません。最新型はネットに繋いで献立まで作ってくれるそうです。数年後には有名店のディナーを超える家庭料理が楽しめるかもしれませんね。

手軽に分散投資できる画期的な仕組み

投資信託は1商品で銘柄分散ができる投資成功の近道と言える商品です。



理想の自分を
想像したら何が**必要**か
見えてきた？



★
Column

筋肉増強のイメージが強かったプロテイン。最近では栄養サポートなどの用途の拡大もあり、幅広い層に支持されています。理想の自分を目指す前向きな人が増えてきましたね。

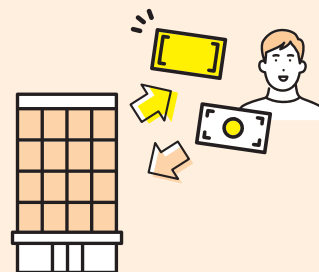
景気拡大局面で力を発揮する 投資信託を選ぶ

投資の王道!「株式に投資するタイプ」

投資と言えば「株」を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。「株」を一言で言うと企業が資金調達するために発行する有価証券です。事業拡大や利益成長などで上昇が見込めますが、一転、下落することも…。でも、**経済成長の恩恵を捉えられる**資産形成に欠かせない資産です。



堅実な投資!「債券に投資するタイプ」



堅実な投資と言えば「債券」。値上がりより金利を目的とした投資対象で、国や企業等が投資家からお金を借りるときの証書を言います。

手堅いイメージが強いですが、利回りの高い債券は、債務不履行の可能性が高かったり、外貨建ての場合は為替変動のリスクもあるため、「株」同様、一定の目利きは必要です。

利回り重視の不動産投資!「REITに投資するタイプ」

REITとはReal Estate Investment Trustの略で、投資家から集めた資金で、不動産を購入し、得られる賃料等を投資家に分配する商品。言わば上場している大家さんのイメージ。株同様、市場で売買でき、少額から不動産投資ができます。利益の大部分が配当として還元される仕組みのため、分配水準が比較的高い傾向があります。**比較的インフレに強い傾向がある**ことも魅力の一つです。



※上記は一例です。

自分にぴったり、
心地よいフィット。



国内外の眼鏡から、デザインや機能が最も優れた製品を選ぶ業界屈指のデザインアワード「日本メガネ大賞」。でも、やっぱり眼鏡は自分好みに合わせて選ぶのが一番ですね。

私って、どんなタイプ？

現金一択さん

とにかく安定が一番
人生に冒険は不要！



いきなり値動きの大きい資産は怖いけど、まずは値動きの小さい「債券」などから始めてみませんか。

一歩前進さん

人生は自分で切り拓く！
安定だけでなく前進も



景気拡大局面で力を発揮する「株」や「REIT」はインフレに強く、資産運用の強い味方になってくれると思いますよ。

アクティブさん

リスクがあっても、
安定よりアクティブ



規模の小さい企業（小型株）や新興国株など値動きが激しい反面、大きく利益が期待できる投資対象も選択いただけます。

※上記は考え方の一例を示したイメージです。

専門家が運用する投資信託ですが、
自分に合った投資対象を選択できることも投資信託の大きな魅力。
物価上昇による現金の実質的価値の低下がささやかれる中、
あなたのタイプに合った投資を考えてみましょう。

ご参考

異なる資産の投資信託を併せ持つと…

投資信託の魅力のひとつは「1商品で複数銘柄に分散投資できること」ですが、複数の投資信託を資産ごとに併せ持つことも効果的です。

例えばAファンド(株)+Bファンド(債券)+Cファンド(REIT)のように、値動きの違う資産を併せると分散効果がさらに高まります。

スタイルアップ、 方法はいろいろ。



★
Column

プロのトレーナーが個別指導を行うパーソナルジム。高価格な一方、効果が出なければ返金保証もあるそうです。やはりお金をかけた分、結果が出ないと悔しいものですからね。

投資するなら低コストがいい？

投資信託には様々な運用手法があり、この違いでかかるコストも異なります。

では、どのように考えればよいのでしょうか。

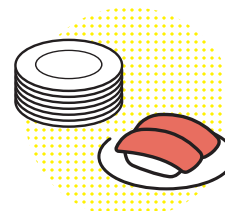
投資信託の代表的な運用手法とコストの身近なイメージ

インデックスファンド

日経平均株価など指数に連動する設計。
指数同様のリターンを手軽に享受。
低コスト。

イメージは・・・

手軽で美味しい
回転寿司



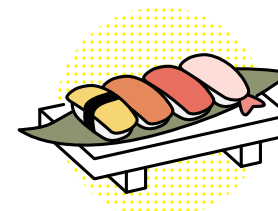
低コストで手軽、しかも美味しい。
だけど・・・いつも回転寿司だと少し味気ないかも。

アクティブファンド

費用はかかるけど、運用スペシャリストが
専門の手法を駆使する。

イメージは・・・

職人の技が光る！
お寿司屋さん



お金をかけても行きたい素敵なお寿司屋さん！
だけど・・・お金をかけた分、期待外れだったときの落胆は大きい。

コストを差し引いても、高いリターンを生み出すのが
アクティブファンドの魅力。しかし運用がうまくいかないこともあります。

手軽さが売りの投資信託ですが、それぞれの商品がもつ特徴を
しっかり把握してから購入を決めたいものですね！

外貨の保有にはどんな意味が？

投資するには少し抵抗がある外国資産。
実は日本人の家計外貨保有は2000年対比で約2倍*に拡大しています。

*2000年3月末~2023年3月末における外貨預金額の変化 出所:日本銀行「資金循環統計」

ご存じでしたか？

為替の変動は輸入品の価格に大きく影響します。
これは多くのモノを輸入に依存する日本において結構大きな問題なんです。

例えば・・・こんな経験ありませんか？

円高の時

円高になると輸入品価格が下落し、
モノが安く手に入ることもあります。

100円ショップがやたら充実



▶▶▶ 外貨価値は対円で値下がり

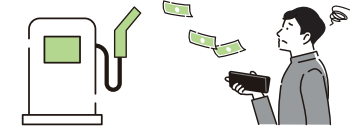


外貨を保有している場合、
価値は下落することになります。

円安の時

円安になると輸入品価格が高騰し、
普段の生活を圧迫することになります。

ガソリンの値段がやたら高い



▶▶▶ 外貨価値は対円で値上がり



外貨を保有している場合、価値の上
昇で、輸入品価格上昇による生活の
圧迫を相殺することが出来ます。

※上記は考え方の一例を示したイメージです。

世界を見渡すと魅力的な投資対象がたくさん存在します。

為替変動を避けて海外資産を敬遠するのではなく、
生活や資産防衛の観点からも、外貨保有の意味を考えてみてください。

実は栄養たっぷり。
食わず嫌い
していませんか？



★
Column

今ではすっかり食卓の人気者になったアボカド。見た目とは裏腹な濃厚でクリーミーな味わいは一度食べたらもう病みつき。どんなものでも見た目判断できないものですね。



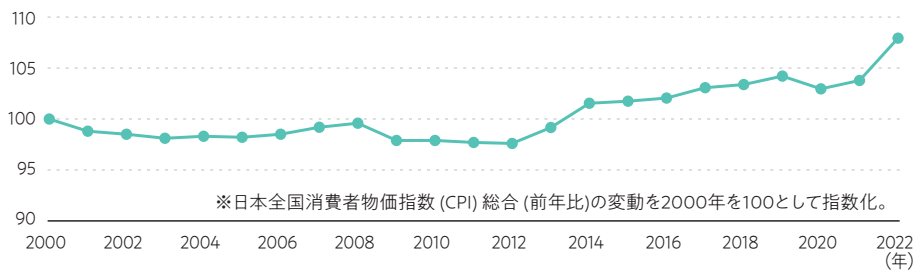
あの時、資産運用を

始めていたら・・・ 始めていなかったら・・・

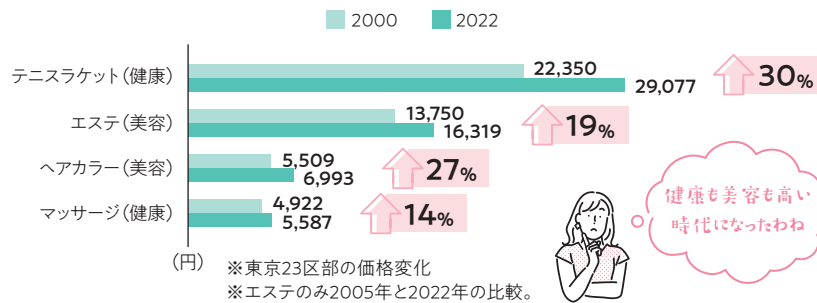
デフレと呼ばれる日本でも、
物価はじわじわと上昇してきた

日本の物価変動(CPI 総合(前年比))

期間:2000年末~2022年末

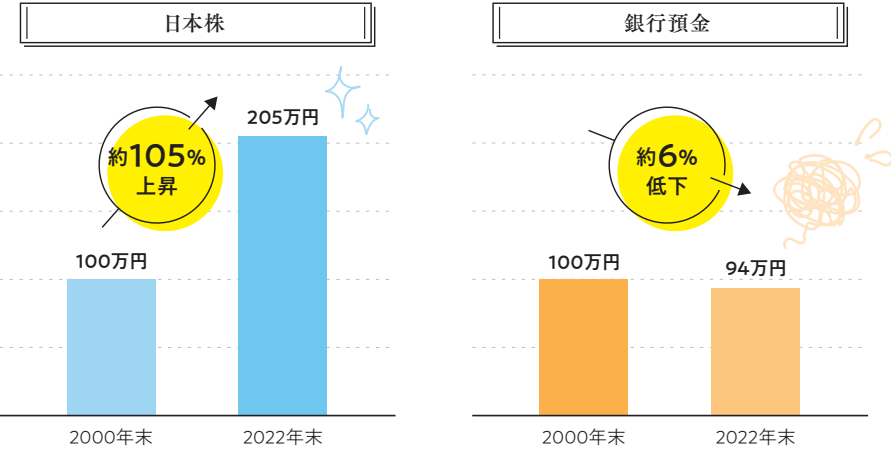


主な健康や美容の費用、約20年の価格変化(2000-2022の比較)



約20年前(2000年末)に100万円投資/預金した、
日本株と銀行預金の物価変動を加味した
実質的価値の変動の比較(シミュレーション)

物価上昇は現金の実質的価値低下を意味する!



※実質的価値は以下の条件に基づき大和アセットが簡易的に算出
日本株:TOPIX(配当込み)、銀行預金:日本銀行預金種類別店頭表示金利の平均年利率(定期預金/預入金額1千万円以上/1年)のそれぞれリターンからCPI 総合(前年比)の変動を差し引いて算出。

※実在する数値ではありません。あくまでシミュレーションである点にご留意ください。
実際の投資にかかる費用などは考慮していません。

物価上昇により銀行預金の実質的価値が目減りする一方、
日本株は価格上昇が物価上昇の影響を埋める結果となりました。

デフレに苦しんでいた日本でさえ、2000年以降の長期比較ではここまで差がついたのです。

2024年1月スタート
新しいNISA

今までの NISAとどう違うの？

新設2つの投資枠!併用可能!

つみたて投資枠

対象商品は、長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託に限定。
投資初心者でも無理なく始められます。

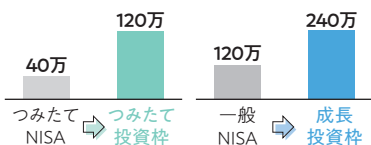
成長投資枠

対象商品は、上場株式・投資信託等。
一人ひとりの目的に合わせて、柔軟な投資をすることが可能。

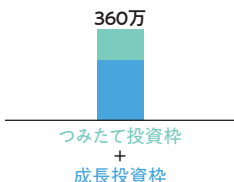
- 今まで選ぶ必要があった「つみたてNISA」と「一般NISA」。
- 2024年以降は新たな投資枠に生まれ変わり、併用することが可能に!

年間投資枠が拡大! つみたて投資枠は3倍、成長投資枠は2倍に

年間投資枠の変化



新しいNISA



- 今まで併用できなかった「つみたてNISA」と「一般NISA」。
- これからは「つみたて投資枠」と「成長投資枠」の併用で年間投資枠は合計360万円!

非課税保有期間が無期限化!保有限度額は大幅アップ!

つみたてNISA
最大800万円
(40万円×20年)

一般NISA
最大600万円
(120万円×5年)



つみたて投資枠、成長投資枠合わせて
最大1,800万円
(内、成長投資枠は1,200万円まで)

- 保有期間に限られていた今までのNISA、新しいNISAでは無期限化!
- 保有限度額が大幅に拡大し、多くの投資機会を得ることが可能になります。

投資対象商品

2023年までのNISA

つみたてNISA	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託
一般NISA	上場株式・公募株式投資信託など

2024年～新しいNISA

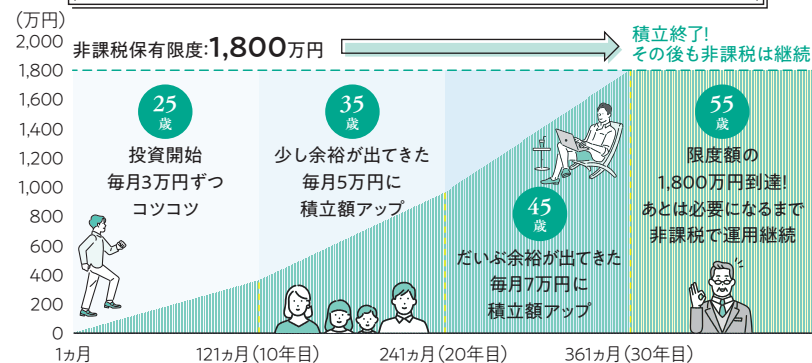
つみたて投資枠	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託
成長投資枠	上場株式・公募株式投資信託など

(整理・監理銘柄、信託期間20年未満、毎月分配型の投資信託およびデリバティブ取引を用いた一定の投資信託等を除外)

- 「つみたて投資枠」では、2023年までのつみたてNISAと同じ商品が対象。
- 「成長投資枠」では、毎月分配型・デリバティブ取引を用いた一定の投資信託は除外。

保有限度額1,800万円も遠い話じゃない!

新しいNISAを活用した20代からの積立投資のイメージ(投資額ベース)



非課税保有期間の無期限化により、年代や収入に応じて積立額を増やすなど、自分のペースで投資が可能に! もし途中売却しても非課税保有限度額は翌年復活! 年間投資枠の範囲内で再投資可能です。

※上記の活用例はあくまで一例です。
※非課税保有限度額はつみたて投資枠、成長投資枠合わせて1,800万円です。成長投資枠単体では1,200万円となります。

(出所)金融庁「新しいNISA概要」より大和アセット作成

さあ、投資信託で

一歩踏み出してみませんか!



「資産の健康管理」

Wealth × Health

(資産)

(健康)



投資信託のご購入に際し、 お客さまにご理解いただきたいこと

① 注意点

お客さまにご負担いただく費用について

※消費税率10%の場合

	種類	料率	費用の内容	ご負担いただく 費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的に ご負担いただく 費用	購入時 手数料	0~3.3% (税込)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大33,000円 をご負担いただきます。
	信託財産 留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただきます。
信託財産で 間接的に ご負担いただく 費用	運用管理 費用 (信託報酬)	年率 0~1.98% (税込)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約55円 をご負担いただきます。
	その他の 費用・ 手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和アセットマネジメントが運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。ファンド・オブ・ファンズでは、ファンドが投資対象とする投資信託の運用管理費用等を別途ご負担いただきます。また投資信託によっては、運用実績に応じた報酬や換金手数料をご負担いただく場合があります。

※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

大和アセットマネジメント
Daiva Asset Management

商号等 大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

② 注意点

投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。



当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。

■当資料は資料作成時点の情報に基づき、NISA制度について説明したものであり、将来の税制改正等により変更となる場合があります。

Wealth & Health

